

さらなる推進へ2部門を新設

3部門で31団体が受賞

みちのくi-Con 奨励賞

東北復興i-Con 連絡調整会議

東北の産学官で構成する東北復興i-Construction連絡調整会議(事務局・東北地方整備局)は、地域版i-Construction表彰制度として昨年度に創設した「みちのくi-Construction奨励賞」の受賞者を発表した。2回目となる今回は新たに「地方公共団体取組部門」と「民間企業部門」の2部門を新設。従来の「工事・業務部門」と合わせて31団体が受賞した。表彰式は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、各県ごとに分散して開催する予定だ。

この表彰は、i-Conの東北での優れた取り組みを表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介しながら横展開することが狙い。今回は、さらなる推進を目指して2部門を新設。工事・業務部門で27団体(東北整備局発注12団体、地方公共団体発注15団体)、新設の地方公共団体取組部門と民間企業部門それぞれ2団体の計31団体が受賞した。受賞者・件名は次の通り。

- ◎工事・業務部門(東北整備局発注)
 - ▽工藤建設Ⅱ水沢真城地区道路改良工事▽鴻池組東北支店Ⅱ一関遊水地舞川水門新設工事▽日建工業Ⅱ名取川閑上地区河川防災ステーション工事▽アサノ大成基礎エンジニアリング東北支社Ⅱ鳴瀬川総合開発付替国道下流部地質調査業務▽沢木組Ⅱ下浜地区道路改良工事▽大森建設Ⅱ米代川吹越地区高水敷整備工事▽丸高
- Ⅱ丸子地区道路改良工事
 - ▽五十嵐建設Ⅱ阿武隈川上流郡山地区河道整正工事
 - ▽佐藤建材工業Ⅱ阿武隈川上流岡部下流地区堤防整備工事▽多田建設Ⅱ阿武隈川上流岡部上流地区堤防整備工事▽東洋建設東北支店Ⅱ仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)築造
 - Ⅱ仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)築造
 - Ⅱ石巻港区雲雀野地区防波堤(南)築造工事▽あおみ建設東北支店Ⅱ平成31年度相

- 馬港本港地区防波堤(沖)消波築造工事
- ◎工事・業務部門(地方公共団体発注)
 - ▽田中建設工業Ⅱ国道279号道路改良(南B.P.)工事▽東信技術Ⅱ鯉ヶ沢蟹田線道路改良測量業務委託
 - ▽丸井重機建設Ⅱ第60-1-1号野辺地港高潮対策(離岸堤嵩上げ)工事
 - ▽オリエンタルコンサルタツⅡ宮古管内海岸保全施設長寿命化計画作成業務委託▽舞石組Ⅱ一般国道342号白崖地区道路改良工事
 - ▽伊藤土建Ⅱ秋沢道路改良(築堤)工事▽朝日建設Ⅱ地方道路交付金工事(改築)30-HF27-50▽英明工務店Ⅱ災害対策等緊急工事30

- ⅠKA75-20▽加藤建設Ⅱ床上浸水対策特別緊急工事
- 30-KY36-30▽鳥海リースⅡ河川改修工事01-KA23-10▽津谷組Ⅱ地方道路改築補助工事01-HF27-40▽日高建設Ⅱ河川災害復旧等関連緊急工事30-KE10-40▽横山測量設計事務所Ⅱ遅谷川地形測量業務委託▽藤田・寿特定建設工事共同企業体Ⅱ道路橋りょう整備(交付)工事(TN改修)▽日建工業Ⅱ仙台市東部復興道路整備事業(主塩釜巨理線(かさ上げ道路)舗装新設工事(5工区))

- ◎地方公共団体取組部門
 - ▽青森県Ⅱi-Construction普及促進に向けたICT施工活用支援
- の取組▽仙台市ⅡICTを活用した仙台市道路台帳システムの構築と運用
- ◎民間企業部門
 - ▽佐藤工務店Ⅱ[E三・S]を活用したICT法面整形工▽ダイワ技術サービスⅡ「i-Con計測サービス」による担い手育成・技術者育成・導入支援活動

日建工業から31者受賞

みちのくi-Construction奨励賞

のくi-Construction奨励賞を創設した。本年度の表彰式は新型コロナウイルス感染症対策の観点から、各県ごとに分散開催を予定。日程は別途通知する。

東北整備局ら

東北地方整備局らで組織する東北復興i-Construction連絡調整会議は、2020年度「みちのくi-Construction奨励賞」の受賞者に31者を決定した。工事・業務部門のうち、県内の工事・業務から5者が受賞。今回からは同部門のほか、新たに「地方公共団体取組部門」と「民間企業部門」を創設し、それぞれの部門から2者を受賞者に選んだ。

受賞者の内訳を見ると、工事・業務部門の東北地方整備局発注が12者、地方公共団体発注が15者、地方公共団体取組部門が青森県と仙台市の2者、民間企業部門が佐藤工務店とタイワ技術サービス

同局発注の工事・業務部門からは、県内工事として日建工業の「名取川關上地区河川防災ステーション工事」と、東洋建設東北支店の「平成31年度仙台塩釜港石巻港区雲

雀野地区防波堤(南)地構造工事」、県内業務としてアサノ大成基礎エンジニアリング東北支社の「鳴瀬川総合開発交付替国道下流部地質調査業務」が選ばれた。

日建工業の防災ステーション工事は、ICT建機を活用して盛土・法面整形・下層路盤を施工し、土工が17日の短縮、下層路盤が6日の短縮につながったほか、コスト削減にも結び付いた。設計図の3次元化(CIMモデル化)による現場3Dイメージアタも作成した。地方公共団体発注の工事・業務部門からは、県内工事として伊藤土建の「秋沢道路改良(築堤)工事」と、日建工業の「仙

台市東部復興道路整備事業(主)塩釜巨理線(かさ上げ道路)舗装新設工事(5区)」が受賞した。

伊藤土建の道路改良工事は、県北部土木事務所栗原地域事務所が発注。UAVを用いた施工前の空中写真測量や、ICT建機による法面整形工、TS・GNSSによる盛土縮固管理などを行い、作業の省力化や効率化に結び付けた。

日建工業のかさ上げ道路工事は、仙台市で初となるICT舗装モデル工事の一つで、3Dレーザースキャナーを用いた測量や、3D設計データの作成、ICT建機の活用により、工期の大幅な短縮や安全性・生産性の向上を図った。

地方公共団体取組部門では、仙台市が「ICTを活用した仙台市道路台帳システムの構築と運用」で受賞。民間企業部門は、佐藤工務店が自社開発による3Dマシンガイダンス「E3・S1(イーサン・エス)」を活用したICT法面整形工、タイワ技術サービスが「i-Con計測サービス」による担い手育成・技術者育成・導入支援活動で受賞を果たした。

i-Constructionの優れた取り組みに対する表彰は、国土交通省が2017年度にi-Construction大賞を創設し、毎年表彰している。東北地方整備局らは、この地域版として、19年度にみち

2021年(令和3年)3月3日(水曜日)

3部門31者選定

みちのくi-Construction奨励賞

連絡調整会議

東北地方整備局などで行く東北復興i-Construction連絡調整会議は、2020年度みちのくi-Construction奨励賞の受賞企業・団体31者を発表した。2回目になる今回は工事・業務部門を受賞した27者のうち、東北地方整備局発注分が12者、地方公共団体発注分は15者となる。新設した地方公共団体取組部門は青森県と仙台市の2団体、民

間企業部門は佐藤工務店とダイワ技術サービスの2者がそれぞれ受賞した。表彰式は、新型コロナウイルス感染症対策のため、県ごとに分散して開く予定だ。受賞者と工事・業務・取組名は次のとおり。

- 〓工事・業務部門〓
 - 〈東北地方整備局発注〉
 - ▽工藤建設〓水沢真城地区道路改良工事▽鴻池組〓一関遊水地舞川水門新設工事▽日建工業〓名取川閉上地区河川防災ステーション工事▽アサノ大成基礎エンジニアリング〓鳴瀬川総合開発付替国道下流部地質調査業務▽沢木組〓下浜地区道路改良工事▽大森建設〓米代川吹越地区高水敷整備工事。
 - ▽丸高〓丸子地区道路改良工事
 - ▽五十嵐建設〓阿武隈川上流郡山地区河道整正工事▽佐藤建材工業〓阿武隈川上流岡部下流地区堤防整備工事▽多田建設〓阿武隈川上流岡部上流堤防整備工事▽東洋建設〓仙台塩釜港石巻港区雲雀野地区防波堤(南)築造工事▽あおみ建設〓相馬港本港地区防波堤(沖)消波築造工事。
 - 〈地方公共団体発注〉
 - 〈青森県〉田中建設工業〓国道279号道路改良(南BP)工事
 - ▽東信技術〓鱒ヶ沢蟹田線道路改良測量業務▽丸井重機建設〓第601-11号野辺地港高潮対策(離岸堤高上げ)工事。
 - 〈岩手県〉オリエンタルコンサルタンツ〓宮古管内海岸保全施設長寿命化計画作成業務▽舞石組〓国道342号白崖地区道路改良工事。
 - 〈宮城県〉伊藤土建〓秋沢道路改良(築堤)工事。
 - 〈秋田県〉朝日建設〓地方道路交付金工事(改築)30-HF27-50▽英明工務店〓災害対策等緊急工事30-KA75-20▽加藤建設〓床上浸水対策特別緊急工事30-KY36-30▽鳥海リース〓河川改修工事01-KA23-10▽津谷組〓地方道路改築補助工事01-HF27-40▽日高建設〓河川災害復旧等関連緊急工事30-KE10-40。
 - 〈山形県〉横山測量設計事務所〓遅谷川地形測量業務。
 - 〈福島県〉藤田建設工業・寿建設JV〓道路橋りょう整備(交付)工事(TN改修)。
 - 〈仙台市〉日建工業〓東部復興道路整備事業(主)塩釜巨理線(かさ上げ道路)舗装新設工事(5工区)。
- 〓地方公共団体取組部門〓
 - ▽青森県〓i-Construction普及促進に向けたICT施工活用支援の取組▽仙台市〓ICTを活用した道路台帳システムの構築と運用。
 - 〓民間企業部門〓
 - ▽佐藤工務店〓【E3・S】を活用したICT法面整形工▽ダイワ技術サービス〓「i-Constructionサービス」による担い手育成・技術者育成・導入支援活動。